

仕事にアロマを活かそう

さまざまな分野で注目される、アロマのチカラ。

アロマテラピー検定の知識が仕事に活かされている様子をご紹介します。



アロマテラピー検定

Aromatherapy Test

内閣府公益認定の団体による資格

コスメ

ナチュラル、オーガニックをトレンドとするコスメ業界でアロマテラピーの知識はさらに求められています。

コスメキッチン／販売スタッフ

現場で頼られる存在を目指して

橋本 彩子さん アロマテラピー検定1級



コスメキッチン代官山店で、ナチュラルコスメやオーガニック製品に関するアドバイス・販売を行う。

感度の高いお客様にも、自信を持って対応できる。

感度が高い代官山店のお客さまに対して自信を持って商品をご紹介できるのは、アロマテラピー検定で、植物やその香り、健康との関わりなどの幅広い知識を身につけたからだと思います。



安心して使っていただくために。

ナチュラルコスメには精油が配合されているものが多く、精油によって香りや作用が異なります。妊娠中やベビーに安心して使えるコスメを探しているお客様もいらっしゃるので、しっかりと知識で情報をお伝えしなければならないと日々感じています。



学びを深めて、現場で頼られる存在に。

精油の成分や作用など、他のスタッフが答えられない質問に私が対応することもあります。そこからリピートにつながるお客様もいらっしゃいますので、「アロマのことならあの人に聞けば大丈夫」と思ってもらえるように、これからも勉強を続けていきたいです。



サービス

お客様へのおもてなしとしてはもちろん、
スタッフの笑顔のためにアロマのチカラが期待されています。



羽田エクセルホテル東急で、販売促進担当として、広報やさまざまなキャンペーンの企画を行う。



資格が後押しになって、アロマの導入が実現。

お客様にリラックスしていただきたくて、ホテルのロビーにアロマディフューザーを設置しています。私から上司に提案したのですが、「アロマテラピーの資格を持っているならやってみたら」と、資格が実現の後押しになりました。



ロビーを利用するお客様に心地よく過ごしてもらうために。

ホテルのロビーはさまざまな方が利用する場ですので、アロマの使い方には細心の注意を払っています。香りの選定をする際も、風邪が流行る季節には抗菌作用の高い精油のブレンドにしたり、芳香分子が重い精油は薄めに香らせたり、資格の勉強で得た知識が役立っています。



よりよいおもてなしのためには、スタッフの健康管理も大切。

スタッフ自身が元気でハッピーでなければ、お客様によりよいおもてなしを提供することはできません。スタッフがいつも明るい笑顔でいられるように、職場としてのホテル空間を植物の香りの力で快適に保ち、彼らの健康管理に気を配ることも私の役目だと思っています。

メーカー

商品の企画・開発、そして店頭でも。

アロマの知識が発想を豊かにし、提案の幅を広げています。



無印良品 有楽町店で、インテリアアドバイザーとして日々“快適な住空間”的提案を行う。



“香り”があると、暮らし方の提案の幅が広がる。

住空間を「自分らしく、有意義に」構成する上で、今や“香り”は重要なアイテムです。照明にこだわる、グリーンを取り入れるなどに加えて、暮らし方の提案の幅を広げる要素として香りの知識が欠かせません。



目には見えない香りの魅力を的確に伝えるために。

アロマテラピー検定を取得したこと、気分やシーンに合わせた香り選び・使い分けの提案ができるようになりました。リフレッシュする、食事を楽しむなど、生活シーン別におすすめの香りを組み合わせたフローチャートをつくり、お客様とのイメージ共有に役立てています。



香りで“大切な人の時間”を演出するお手伝いも。

最近では、大切な人に、大切な時間を過ごしてもらいたいという思いを込めた「香りのギフト」の需要もあります。プレゼントしたい方の部屋の様子や暮らし方をうかがい、それに合わせた香りのギフトのアドバイスなどもできるようになりました。

医療

医療現場でのコミュニケーションを活性化とともに、アロマテラピーは医療従事者の視点を広げるヒントにもなっています。



歯科衛生士として歯の健康を見守りながら、患者さんとのコミュニケーションにアロマを役立てている。



アロマが、診療の手助けに。

患者さんの生活環境を知ることは歯の治療にとても重要なのですが、それを会話で引き出す際にアロマがとても役立ちます。普段はしゃべらない方も、香りでリラックスするのでしょうか、お話が弾みます。



患者さんの生活環境を踏まえて、痛みの原因を探る。

口の中を見て、患者さんの睡眠や食生活にも原因がないか考えていきます。アロマテラピーのホリスティックなアプローチ[※]を学んだことで、虫歯や歯茎のトラブルは歯だけの問題ではないということを改めて意識するようになりました。



患者さんひとりひとりに、よりきめ細かいケアを。

患者さんの体質や体調はそれぞれ異なりますので、アロマの取り入れ方には気をつけています。きちんと資格の勉強をしたことで、患者さんひとりひとりに合わせたケアができると思っています。

※アロマテラピーのホリスティックなアプローチ…身体に起こるトラブルを、部分的にではなく、心理面や体質を含めた全身的、全人格的なものとしてとらえ、アプローチすること。

鍼灸接骨院／鍼灸師

アロマの知識を深めたことで
医療の原点に気づけた

荒井 えり子さん アロマテラピー検定1級
アロマテラピーアドバイザー
アロマテラピーインストラクター
アロマセラピスト



鍼灸接骨院の鍼灸師として、日々患者さんと向き合いながらアロマテラピーを取り入れている。



香りが患者さんとの距離を縮めるヒントに。

香りが会話のきっかけとなって、患者さんとの距離が縮まることが多いですね。身体の痛みだけでなく、アロマを用いた気持ちのケアについてもアドバイスでないと、より信頼感を持っていただけるような気がしています。



学びを深めることで、アロマと鍼灸のつながりに気づけた。

痛みに対して、心と身体の両面からのアプローチが必要だということはアロマテラピーの学びを深めたことで実感できました。そういった視点で鍼灸も含めたすべての診療を見直すことができ、医療の原点に気づけたと思います。



資格が自信となって、落ち着いて行動することができる。

鍼灸接骨院には、さまざまな疾患を持った方が訪れますので、アロマテラピーを行うには注意が必要です。判断を下すとき、実践や体験を伴った資格取得の勉強を積み上げてきたことは、気持ちの余裕や自信につながります。

企業・学校の声

仕事の幅を広げる、キャリアの視野が広がる「アロマテラピー検定」。検定取得を推奨している企業や学校に、その“理由”をうかがいました。



“資格を持っていることは知識の証明であり、仕事や自身のキャリアに対する姿勢を表しているともいえます”



株式会社マッシュビューティーラボ

営業部 営業1課 課長

橋本 加奈子さん



弊社では、アロマテラピー検定に合格したスタッフに受験料を支給する制度を設けています。コスメキッチンはオーガニックという切り口で世界中の商品を扱っており、ラインナップは多岐にわたります。ひとつひとつの商品知識はもちろん重要ですが、その上でナチュラルコスメやそこに配合されている精油の基礎知識を持っていると、会話の引き出しが増え、お客様の印象も違ってくると思います。お客様が何を求めているのか、解決したい問題は何かを掴むためには、オーガニックライフに対する多面的な視点が必要で、その意味でもアロマテラピー検定の内容は非常に有用だと考えています。資格を持っていることは知識の証明になりますが、仕事や自身のキャリアに対する姿勢を表しているともいえます。常に自分を磨き、上昇志向を忘れない人材を応援したいと思っています。

“ 専門技術だけではなく、幅広い知識を備えた人材が美容サービス業の現場で求められています ”



学校法人 岩崎学園 横浜tカレッジ

教務部 教務課 主任

森山 光子先生



ビューティーコーディネート科では、メイクアップ、ネイル、エスティックの3つのコースすべてで、アロマテラピー検定の2級と1級の受験を必須としています。美容サービス業においては、優れた技術力に加え、美容や健康に関する幅広い知識を持ち、お客様の悩みにさまざまな視点からアドバイスできる力を備えた人材が求められます。実際、インターンシップを経験した学生は、美容の総合的なコンサルテーションをする上で、アロマテラピー検定で学ぶ心身のセルフケア方法などの知識が現場で役立つことを実感しています。美容サービスのプロフェッショナルを輩出する場として、今後もアロマテラピー検定を重視していきたいと思います。

“ 化粧品開発の現場で欠かせない香りの知識は、社会に出てからも大きな武器になると思っています ”



学校法人 滋慶学園 東京医薬専門学校

化粧品総合学科(旧生命工学技術科)

桶川 浩三先生



化粧品総合学科で学んでいる学生の多くは化粧品会社の企画開発職を目指しており、自分の研究成果を商品化したり、市場に出すことを夢見ています。専門学校の役割は、実践的なスキルを身につけ就職に結びつけることですので、化粧品開発に欠かせない成分や香りに関する学習には力を入れています。最近は、業界全体で自然由来の成分や香りを使うことがトレンドとなっていますので、アロマテラピー検定の取得は精油に関する知識の証明となり、企業が学生を採用する上でのプラスの評価にもなっています。採用企業の反応を見ながら毎年カリキュラムを見直しますが、アロマテラピー検定1級の取得は長年必須カリキュラムとして継続しており、それだけ企業から求められているといえます。

基礎知識を体系的に学べる

アロマテラピー検定とは

美容や医療・介護から企業のブランディングまで、ビジネスの世界でも

「アロマ」への注目が高まっています。

アロマテラピーを仕事に活かすには、植物療法の歴史から精油の安全な扱い方まで、基礎知識をしっかり身につけておく必要があります。

そういうアロマテラピーの基礎を体系的に学べるのが、アロマテラピー検定です。

アロマテラピー検定のポイント

- アロマテラピーに関する基礎知識を楽しく学びながら身につけられる
- これまでに累計39万人以上が受験している、アロマテラピーに関する最もメジャーな検定
- 内閣府から公益認定を受けた、公益社団法人 日本アロマ環境協会(AEAJ)が主催

さらに学びを深めるなら

アロマテラピーアドバイザー



アロマテラピーに関する知識を備え、安全面や法律面から正しく社会に伝えることができる能力を認定する資格です。

アロマテラピーインストラクター



専門家として、安全で正しいアロマテラピーの知識と実践方法を一般の方々に指導できる能力を認定する資格です。

アロマセラピスト



一般の方にトリートメントやコンサルテーションを含めたアロマテラピーを提供できる能力を認定する資格です。

アロマテラピー検定受験要項

日程	申し込み受付	受験料
【第34回】2016年5月8日(日)	2016年2月10日(水)～3月15日(火)	■2級:6,480円(税込) ■1級:6,480円(税込) ■1・2級併願(同日受験):12,960円(税込)
【第35回】2016年11月6日(日)	2016年8月10日(水)～9月14日(水)	

検定受験の流れ



公式テキストのご案内

試験問題は公式テキストから出題されます。
AEAJ会員ショップ、全国の主要書店、およびAEAJ公式サイトで購入できます。



2級
2,160円(税込)



1級
3,456円(税込)



団体受験について 受験者が10名以上の場合、申し込みを一括して行うことが可能です。
詳細はAEAJアロマテラピー検定事務局までお問い合わせください。

アロマテラピー検定



公益社団法人 日本アロマ環境協会

AEAJアロマテラピー検定事務局

〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目5番地20号 石塚八重洲ビル6階

TEL:03-3548-3403(平日9:00~17:00)

www.aromakankyo.or.jp

www.facebook.com/aromakankyo

仕事にアロマを

検索

